

「キッズニア甲子園」英語で吹き替えができる声優体験に新バージョン登場！

ECC 出展「ポストレコーディングスタジオ」パビリオンで 新アニメ「砂漠の冒険 (THE ADVENTURE IN THE DESERT)」がスタート

“子どもが主役の街”「キッズニア甲子園(KidZania Koshien)」は、株式会社 ECC(本社:大阪府大阪市、代表理事:山口 勝美、以下 ECC)がオフィシャルスポンサーとして出展する「ポストレコーディングスタジオ」パビリオンで、ヴィジュアルリスト手塚真氏が脚本・監督のオリジナルアニメーション「砂漠の冒険 (THE ADVENTURE IN THE DESERT)」を5月17日(日)からスタートしました。

「ポストレコーディングスタジオ」は、子ども達がアニメーションに英語で吹き替え(アフレコ)をする声優の仕事体験ができるパビリオンです。発声や発音・滑舌に注意しながら、感情の表現方法や、映像に合わせて台本を読む練習をし、キッズニア・オリジナルアニメーションの映像のタイミングに合わせて英語で吹き替えをします。

子ども達は声優の仕事を通して、挑戦しやり遂げることの充実感を実感し、豊かな表現力・想像力を身につけることができると共に、みんなでひとつの作品を作り上げることで、チームワークの大切さを体感することができます。

キッズニアは、吹き替えの題材として英語を取り入れることで、子ども達が声優の仕事をしながらかく英語に触れ、一人でも多くの子ども達が英語の楽しさを知るきっかけになることを願っています。



新登場の「砂漠の冒険 (THE ADVENTURE IN THE DESERT)」は、キッズニアのキャラクター達が砂漠にあるピラミッドを冒険しながら宝物を探すというストーリーです。既に導入している「木の上のバッチェ」に比べ、英語のセリフの難易度が高いため、上級編として子ども達に楽しんでもらうことができます。

また、「ポストレコーディングスタジオ」パビリオンで使用している2つのアニメーションは、キッズニアオリジナルとなっており、映画をはじめとする映像、小説やイベント、マルチ・メディアなどジャンルを超えた表現活動を行っているヴィジュアルリスト・手塚真氏(*)が脚本・監督を務めています。

キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた、『エデュテインメント』です。そのコンセプトのもと実在する企業が出展するパビリオンは、現実社会のほぼ2/3のサイズで造られ、リアルな街並みを形成します。子ども達は街の中で様々な職業や習い事などを体験することで、楽しみながら社会や職業・経済を学ぶことができます。「キッズニア」は、その地域の国民性や文化、産業・経済構造までを、実社会に限りなく近く再現することで、子ども達にとって最高の社会体験の題材となることを目指して常に進化・変化しております。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社キッズシティージャパン広報部 上田、中田

TEL:(03)3215-7713/FAX(03)3215-7712 e-mail:press@kidzania.jp

◆ECC 会社概要

社 名:株式会社 ECC
本社所在地:大阪市浪速区元町 2-3-19 住友生命難波南ビル
代 表 者:代表理事 山口 勝美
設 立:1962年7月
資 本 金:3億900万円(グループ資本金)
U R L:www.ecc.co.jp

◆キッズシティージャパン 会社概要

社 名:株式会社キッズシティージャパン
本店所在地:東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 2階
代 表 者:代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資
設 立:2004年9月27日
資 本 金:2億5,200万円

◆キッズニア甲子園 施設概要

施 設 名:キッズニア甲子園(KidZania Koshien)
所 在 地:兵庫県西宮市甲子園八番町 1-100「ららぽーと甲子園」
開 業 日:2009年3月27日
延床面積:約1,800坪(約6,000㎡)
パビリオン数:約50
来 場 者 数:年間約80万人(推定)
休 業 日:不定休
U R L:キッズニア甲子園オフィシャルサイト
www.kidzania.jp/koshien/

【手塚 眞(てづか まこと) 氏



PROFILE】

1961年東京生まれ。ヴィジュアリスト。

高校時代に8mm映画を作りはじめ、大島渚ら映画監督に高く評価される。大学在籍時に『星くず兄弟の伝説』で商業映画デビュー。「ヴィジュアリスト」という肩書きで、映画をはじめとするあらゆる映像制作、小説やイベント、CGやマルチメディアなどジャンルを超えた表現活動を行っている。

99年、劇場映画『白痴』でヴェネチア国際映画祭デジタルアワードを受賞。04年、テレビ・アニメ『ブラック・ジャック』を監督し、東京アニメアワード優秀作品に選ばれる。宝塚市立手塚治虫記念館をプロデュース。テレビ出演や講演活動も数多くこなしている。

有限会社ネオンテトラ代表取締役。株式会社手塚プロダクション役員。